

第314号 / 2012年4月8日

公団王子五丁目団地自治会

東京都北区王子5丁目2番  
6号棟集会所1号室  
(月-金)9~16時 (土)9~12時  
電話・fax 03-3913-6723  
Eメール: ougo@m3.dion.ne.jp  
http://www.dion.ne.jp/ougo/

# 王子五丁目団地 自治会会報

## 公団住宅守り、高齢者・子育て世帯など居住者の絆つくりと大災害への備え

公団王子五丁目団地自治会

第36回定期代議員総会

日時 4月15日(日)

午後1時~3時

場所 団地集会所(6号棟)

出席者 定期総会代議員・役員・会計

監査等

議題 2011年度活動報告、決算

報告・会計監査報告

2012年度活動方針案、予算案

選挙管理委員会の報告

その他

### 2012年度(第36期)に 自治会が取り組む課題(案)

独立行政法人都市再生機構(都市機構)への

行政刷新会議による事業仕分け第2弾に見られる  
民営化への圧力など、国の住宅政策は後退し  
つつ、都市機構の「業務の見直し、分割・再  
編、スリム化」や特殊会社化を検討すること  
を閣議決定、この夏までに結論を出すことと  
された。住むUR賃貸住宅の先行きが心配です。

昨年4月からの家賃値上げについては、全国  
や23区の仲間との運動が一定の成果をあげま  
したが、2年間つづいた見送りが打ち切れ、王  
子五丁目団地では値上げ実施となってしまう  
。市場家賃まで3年ごとに見直しをする家  
賃値上げルールを変え、安心して住みつづけ  
られる家賃制度を確立しなければなりません。  
公営住宅への住み替え要望も高まっています  
が、現都政は都営住宅は1戸も新築せず「応募

公共住宅を守り、よりよい住宅管理  
を要求し、安心して住みつづけられ  
る王子五丁目団地にするために

政府に対し都市機構の特殊会社化などの動きをや  
め公営住宅を公共住宅として守ることを求め、  
都市機構に対し賃貸住宅売却・削減および定期借  
家契約の導入に反対し、団地管理が後退しないよ  
うと、運動をすすめます。  
3年ごとの家賃見直しによる値上げをやめるこ  
と、子育て世帯や高齢世帯が住みつづけられるよ  
う、収入に応じた家賃制度を確立することをと  
めます。

1991年に建設された10号棟は依然として高家  
賃です。再度の家賃引き下げを求めます。  
現在適用されている家賃特別措置の継続・拡大を  
求めます。  
居住者のニーズを無視した、価格競争のみによる  
団地管理業務の民営化の見直しを求めます。都  
市機構との十分な話し合いにより、居住者サービ  
スを向上させる取り組みをすすめます。  
北区が住宅マスタープランに位置づけている公団  
住宅への高齢者優良賃貸住宅(高優良要請型)

しても当たらない」状況が顕著です。

管理開始から36年が経過し、建物にも経年劣  
化が目立ってきています。建物を長く住みやす  
くするための計画修繕は、修繕経験のない業者  
の参入などで居住者にとっては必ずしも満足い  
くものとはならないものも見受けられます。  
団地管理の民間開放・競争入札拡大による問  
題が大きくなっているなかで、ついに昨年4月  
からは管理サービス業務も民間参入とな  
りました。

公団住宅を「終の棲家」とするために、「住  
宅セーフティネット」の一翼を担い、安心して  
住みつづけられる公共住宅として位置づける政  
策にさせなければなりません。  
自治会会員・居住者の方々の協力を得なが  
ら、2012年度の活動をすすめていきます。

を王子五丁目団地で実施するよう求めます。

安全で住みやすい団地づくりのために

1、首都直下型地震などの災害に対する取り組みを  
すすめます。  
昨年3月11日に発生した東日本大震災の教訓をふ  
まえ、やがて必ずくる首都直下型地震への備えが  
もたれられています。自治会の自主的な防災組織  
のいっそうの充実を「震災ボランティア」と共に  
はかり、日常的な防災意識の啓発を防災訓練や防  
災学習会などとおしてすすめます。  
自治会独自で作成した防災マニュアルの内容の充  
実をはかります。

災害時の避難場所の指定団地としての役割を確認  
し、北区、消防署、都市機構など関係機関との連  
携を強めていきます。  
2、修繕問題にねばり強く取り組みます。  
都市機構に対して、引きつづき計画修繕の確な  
早期実施および修繕枠の拡大を求めます。  
共用部分の修繕の確実な実施と、共益費の適切な  
運用を求めます。  
リニューアル住宅の工事内容の改善を求めま  
す。

提携業者とも協力し、会員世帯の要望の強い各種  
の共同購入をすすめます。

3、居住環境の悪化を防ぎ、向上させるための活動  
に取り組めます。  
団地内や地下鉄駅前の「不法」駐輪・放置自転車  
対策を引きつづき都市機構やタジマ、北区にはた  
らさかれます。また、都市機構と話し合い、居住  
者用自転車置き場などの整備等を推進します。  
団地内の騒音対策を関係機関に引きつづき働きか  
けていきます。

団地内への粗大ゴミの不法投棄を防止するための  
対策を都市機構にもとめます。

4、団地生活のモラル向上とルール確立、犯罪防止  
の活動をすすめます。

団地内の共用部分を大切にしよう呼びかけ各階  
フロアへの自転車・バイクの駐輪禁止などに取  
り組んでいきます。

ゴミ置き場や、ダストシートの適切な使用と粗  
大ゴミ出しのルールを守るよう働きかけます。ゴ  
ミ分別方式の普及をすすめ、特に年末・年始の減  
量についてはPRをすすめます。  
生活騒音への配慮や、水漏れ事故防止を呼びかけ  
るとともに、ベットの設置を含む集合住宅の基本的  
なマナー確立を働きかけていきます。

夜間のバイク騒音、駐輪場での自転車・バイクへ  
のいたずらや、放火などに対し防犯カメラ設置な  
どの対策を求めます。  
団地内における事故や落書きなどの犯罪防止を、  
警察や都市機構などと協力してすすめます。

6、都市機構、J5日本総合住生活との連携を促進  
させます。  
共益費について自治会との話し合い、充実した運  
営を求めます。

来客用駐車場の管理を改善しながらすすめます。  
緊急連絡員制度を充実させ、緊急時の利便性を都  
市機構と協力しながら向上させます。  
団地管理や防災体制、「環境・防災ステーション」  
の維持管理を居住者ともすすめていきます。

団地管理業務の民間参入によるサービスの低下を  
招かないよう、適切な運営を求めます。  
都市機構と東京23区公団住宅自治会協議会の連携  
研究の一環である「緑のカーテン」推進事業に引  
き続き取り組みます。

7、学校跡地の公共用地としての活用を求め  
取り組みをおこないます。  
旧桜田中学校の跡地については、当面日本大学  
豊山中学校が利用し、その後、給水所を整備され

ることになり、それにとまなう上部利用につい  
て、また、旧桜田小学校の跡地については、当面  
の保育園等利用後は、民間売却ではなく公共用地  
として、幅広い年齢層が利用できるコミュニティ  
拠点や防災拠点などとして活用することをと  
めて、取り組みます。

地域社会の確立とゆたかな団地づ  
くりのために

1、少子・高齢化問題での活動をすすめます。

居住者の高齢化がすすむなか、「東京都地域支  
合い体制づくり事業」(2011年度)に認定さ  
れた「助けあい活動」に取り組み、居住者どうし  
の絆を強め、各世代の交流を活発にして住みつ  
けられる団地づくりをすすめます。  
全国公団住宅自治会協議会と都市機構との連携研  
究として取り組んでいる「あんしん登録カード」  
や「短期不在届」の普及活動をすすめること  
も、都市機構が配置している「生活支援アド  
バイザー」との連携をすすめます。

後期高齢者医療制度など高齢者をとりまく生活環  
境が大変厳しくなっています。高齢者にやさしい  
制度などをとめる運動をすすめます。  
子育て世帯の要望をとりまとめる取り組み、保育  
園・幼稚園、小・中学校など関係機関との連携を  
すすめます。

2、団地まつりはじめ生活にうるおいを与える各種  
行事や取り組みをおこないます。  
第36回団地まつりは7月28日(土)・29日(日)  
の2日間開催します。  
居住者交流の各種行事はみなさんの要望をとりい  
れ、内容の充実や見直しをおこない実施してい  
きます。北区青少年王子地区委員会の各種行事に  
構成団体として積極的に参加します。

しらかば会(敬老会)を、会場収容力の問題もあ  
り対象年齢の検討をおこない、開催します。ま  
た、小学校新入学児童・新成人へのお祝いを実施  
します。  
灯油の共同購入など利便供与の取り組みをおこな  
います。  
自治会共済制度に替えた自治会独自のお見舞い制  
度をおこないます。

2面につづく

「会報」総会議案特集(本紙)も全世帯にお届  
けします。未加入世帯のみなさんぜひ自治  
会に入会をお願いします。申込書4面に

- 1面からのつぎ
- 3、リサイクル活動を定着・発展させます。排出ゴミの減量をめざす活動をすすめます。「空きカン・ビン」ペットボトル、古紙、紙パックのリサイクル体制を維持・発展させます。リサイクル活動に必要な環境・条件整備を都市機構や北区に働きかけます。
- 4、北区・公的機関の委託事務をおこない、居住者とのパイプの役割をはたします。
- 5、渉外活動、関係団体との連携・協力をすすめます。

### 自治会活動の充実と発展のために

1、すべての居住者参加の自治会づくりをめざします。

## 2011年度(第35期)に自治会が取り組んだ活動のまとめ

民主党政権に変わって以降、独立行政法人都市再生機構(都市機構)への事業仕分けを皮切りに、公団住宅の民営化の危機が続いています。

野田内閣は2012年1月20日の閣議決定で都市機構と公団住宅の「分割・再編・スリム化」や政府全額出資の特殊会社にする可能性を検討し、今年夏までに結論を出すことを打ち出しました。

団地内の一般清掃などすべて競争化に移行し、さらに団地管理業務までが競争化され、私たちの身近なところから民営化がはじまりました。また、都市機構が私たちの願いを無視し、段階的

### 1、公団住宅の売却・削減・民営化に反対し、公共住宅を守り、住みよい安全な王子五丁目団地にするために

#### 安心・安全で住みつづけられる公団住宅を守る活動

全国自治協・23区自治協の学習会や集会に参加  
8月23日、10月から家賃値上げ半額実施の措置に  
対して東京23区自治協の「家賃値上げに反対する国  
会要請行動」に参加しました。  
9月には「第9回団地生活と住まいアンケート」  
が実施され、集計結果は団地居住者の生活の実態  
と、切実な願いがあらかになりました。

11月1日、UR賃貸住宅は政府が全額出資する特  
殊会社化の急浮上に対して、UR賃貸住宅を公共住  
宅として守るよう全国自治協主催の「国会要請集

などとともに検討します。

こうした厳しい状況の中、自治会は居住の安定を  
求め、全国公団住宅自治会協議会(全国自治協)・  
東京23区公団住宅自治会協議会(23区自治協)に結  
集し、政府をはじめ、国会議員、都市機構に対して  
数多くの要請行動を行い、北区議会への陳情など様  
々な活動をおこなってきました。

東日本大震災は一年が経とうとしている今でも、  
復興への道のりは遙か遠く、私たちに、首都直下型  
地震に備える防災対策の強化を実感させました。  
この一年、会員世帯のみならずともすすめた  
数多くの運動や活動を課題別に報告します。

会」に参加しました。

12月13日、12月中のUR賃貸住宅特殊会社化への  
閣議決定がおこなわれることに対して、「緊急国会  
要請行動」に参加し、地元選出議員に要請書を手渡  
しました。

2012年1月24日、2012年の夏までに特殊  
会社化を検討し、結論を得るとの閣議決定に対し  
て、UR賃貸住宅を公共住宅として継続し居住保障  
に関する住宅政策を確立することを求める「緊急国  
会集会」に参加しました。

2月29日、都市再生機構賃貸住宅を公共住宅とし  
て継続することを求める要請書を内閣総理大臣はじ  
め、関係大臣宛に提出するための、会長署名に取り  
組みました。

#### 2011年全国統一行動の取り組み

10月11日、2011年の統一行動を成功させるた  
め「団地代表者会議」に参加。団地内の取り組みと

す。

会員は自治会活動の基礎であり、全居住者に入会  
の働きかけを引きつづきおこなっていきます。  
団地内の全ての店舗に「賛助会員」参加の働きか  
けを引きつづきおこなっていきます。

自治会内専門部・委員会などに役員以外の会員に  
参加してもらい、充実した活動をめざします。  
2、会員の期待と信頼にこたえる自治会活動をすす

して、広報活動や、役員による戸別回収をおこない  
ました。

12月7日、全国公団居住者総決起集会(日本教育  
会館)には自治会から居住者も含め10名の代表が参  
加、署名活動では716世帯1424名の署名、カ  
ンパ金額397,000円の協力を得ることができ  
ました。

#### 北区内3団地自治会で北区議会へ陳情書提出行動

2012年2月15日、豊島五丁目団地、赤羽台団  
地自治会と共に北区議会へ「都市再生機構を公共住  
宅として継続し、居住者の居住の安定を求める意見  
書に関する陳情書」の提出行動をおこない、同月28  
日、北区議会建設委員会において全会派一致で採択  
され、3月26日の本会議を経て、北区議会議長名で  
内閣総理大臣・国土交通大臣に意見書が提出されま  
した。

#### 「東京都地域支え合い体制づくり事業」

団地における高齢者「助け合い活動」を進めてい  
る中、23区自治協と都市機構のよびかけで、「東京  
都地域支え合い体制づくり事業」の補助金申請を他団  
地ともにおこないました。王子五丁目団地自治会  
は、高齢者の方や定年後の方達、子育て世代にさま  
ざまな学習や、交流と憩いの場を提供するべく、映  
画会などを開催するために、機材購入の補助金申請  
をしました。12月に東京都から申請を認める決定が  
あり、2012年2月にプロジェクトや、スクリー  
ン、音響設備など購入しました。

3月26日、認知症について多くの方に理解しても  
らえるよう、地域包括支援センター王子光苑・堀  
船の通所介護課の協力を得て「認知症」の学習会を  
プロジェクトやスクリーンを使用して開催しまし  
た。

2月8日と3月12日に23区自治協と多摩自治協の  
主催による「東京都地域支え合い体制づくり事業」  
の勉強会セミナーに、団地内民生委員、生活支援  
アドバイザーと参加しました。

めます。

自治会活動への理解をすすめる、役員会、運営委員  
会、各専門部、各常任・特別委員会、事務局の運  
営の強化をはかり、発展させます。  
団地の変化に対応できるための検討をすすめます。  
「自治会会報」の編集・発行回数を改善し、ボス  
ターの掲出、ET化への対応など広報活動をより  
分かりやすく充実させます。

高齢者とともに講習会や学習会の取り  
組み・福祉活動、共同購入

6月22日、恒例となった「減塩梅干し作り」を  
実施し、11月11日、高齢者の方と一緒に作る「健康  
料理」講習会を健康増進センターの協力を得て実施し  
ました。  
団地内に配置されている「生活支援アドバイザー」  
に、高齢者やその家族からの相談もアドバイザー  
や、民生委員、北区高齢福祉課、北区社会福祉協  
議会と連携をとりながらの対応をおこないました。  
地域包括支援センターから委託された3名の、お  
たがいさまネットワーク協力員として、一人暮らし  
のお年寄りを見守る活動を行い、連絡会にも出席  
しました。

自治会で購入した2台の車イスも、病院への通院  
や入退院時の送迎に年間をとおして60回以上の利用  
がありました。また、地域の中継拠点として、車い  
すステーション事業も社会福祉協議会から車いすが  
2台貸与され団地周辺の利用者への貸し出しもおこ  
ないました。

毎年実施してきた灯油共同購入を本年度も取り組  
みました。

#### 都市機構、住宅管理協会との連携

団地管理の民間開放・競争入札の拡大に対して  
居住者の住まいの安定とより良い居住者サービスを  
守るため、居住者との信頼関係を大切にし団地管理  
を熟知した継続性のある業者が担当できるよう要求  
してきました。

23区自治協と都市機構との連携研究による「緑  
のカーテン」推進事業に参加、ゴーヤの栽培に15世  
帯の方が参加され、可憐な花や、実の収穫にと、大  
変喜ばれました。

#### 東京北住宅管理センターと交渉

11月4日、都市機構東京北住宅管理センターと交  
渉(懇談会)をおこない、修繕問題など団地内の諸  
問題に対し、要望しました。その結果、次のことが

実施されました。

修繕関係では、団地内遊具に関して国の安全領域  
の基準変更にもなう改修工事が実施されました。  
3号棟耐震改修工事内容検討のため、試験体損取  
作業が実施されました。

震災による福島原発事故の放射線量測定を、団地  
内の子ども遊び場を中心に12か所でおこない、11  
か所は基準値以下の測定でしたが、管理事務所前の  
側溝から基準値を超えた放射線量が測定され、2月  
に洗浄及び処理、3月に再度、測定をおこないま  
した。

#### 緊急連絡員受託と来客用駐車場運営

自治会は緊急連絡員委託業務および来客用駐車場の  
管理をおこなっていますが、会員世帯に対し来客  
用駐車場料金を一部自治会で負担する方法を導入  
し、また、JISが管理運営を行っているコイン式駐  
車場のプリペイドカード(自治会事務所販売して  
います)の購入費一部自治会負担とあわせ、会員サ  
ービスとして喜ばれています。  
緊急連絡員業務では、祝祭日の集会所の鍵貸出し  
や、団地内でのトラブル対応などの業務をおこな  
いました。

#### 「安心登録カード」・「短期不在届」の継続実施

自治会と都市機構が連携して取り組んでいる「あ  
んしん登録カード」・「短期不在届」の申し込み受付  
を昨年に引き続き実施。届出用紙は自治会と管理サ  
ービス事務所にて希望者に配布しています。

#### 防災活動

9月5日、「震災ボランティア」の方や居住者の  
方とともに、王子町会自治会連合会主催の総合防災  
訓練に参加しました。

11月6日、団地自治会独自の防災訓練は集会所で  
「普通救命講習会」(12名参加)、「防災学習会」の  
2部構成にして実施しました。「防災学習会」では  
ガスのマイコンメーター復帰のデモンストレーショ  
ンがおこなわれ、三・一一の震災時、マイコンメー  
ターの安全機能が作動し、多くの居住者が混乱する  
などしたため、大勢の参加者がありました。

2月12日、全国自治協防災問題交流会に参加。都  
市機構からUR賃貸住宅の被害が報告され、全国7  
地区の自治会が被害状況や対応を報告しました。

東京北住宅管理センターと、大規模災害時の被災  
情報通報訓練もパソコンと固定電話を使用して実  
3面下段につづく

環境リサイクル特別会計報告

自2011年4月1日～至2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include items like 前期繰越金, 古紙等回収報奨金, 業者等費用, 通信費, etc.

記念事業特別会計報告

自2011年4月1日～至2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2010年度積立金, 受取利息, etc.

家賃問題特別会計報告

自2011年4月1日～至2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 統一行動カンパ, 受取利息, etc.

第35回団地まつり会計報告

2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 居住者寄付金, 居住者以外の寄付金, 電気関係費用, etc.

灯油共同購入特別会計報告

自2011年4月1日～至2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2010年度灯油券代, 2011年度灯油券代, etc.

合同貸借対照表

2012年3月31日

Table with 4 columns: 資産の部 (Assets), 金額 (Amount), 繰越金 (Carryover), 金額 (Amount). Rows include 現金, 普通預金, 定期預金, etc.

区事務委託料特別会計報告

自2011年4月1日～至2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 2011年度事務委託料, 受取利息, etc.

来客用駐車場特別会計報告

自2011年4月1日～至2012年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 駐車場料金, 力ード売上, etc.

緊急連絡員特別会計報告

自2010年4月1日～至2011年3月31日

Table with 2 columns: 収入 (Income) and 支出 (Expenditure). Rows include 前期繰越金, 委託料, 受取利息, etc.

注1) 団地敷地内の外灯電気代の補助として北区から受け入れている私道防犯灯補助金17万1,000円は、共益費の共用電灯使用料として都市機構東京北住宅管理センターに渡しました。注2) 自治会事務所は現在、集会所で運営していますが、事務所確立積立金は今後の自治会活動強化のために積立しているものです。

王子町会自治会連合会の活動
王子町会自治会連合会の一員としての活動は、歩こう会、「お泊まり会」、「ワークラリー大会」、「こんこんまつり」、「家族ふれあいポウリング大会」、「球技大会」、「ラジオ体操会」などの青少年行事、「平和祈念事業」、「区民まつり」、「王子駅前放置自転車クリーンキャンペーン」

諸行事の開催
「第35回団地まつり」は東日本大震災にもなるイベントの自粛や、節電の影響を考慮し、規模を縮小して開催し、売り上げなどの一部と居住者の方からの震災義援金合わせて30万円を、交流のある栄村と、北区を通じて震災被災者救援の義援金として募りました。
毎年恒例の「バスハイク」は中止しました。
「しらかば会(敬老会)」、「フェスタ王五」、「クリスマス会」、「新年会」、「新春ボウリング大会」、「年2回開催の「麻雀大会」などの行事の他、23区自治協主催の「はせ釣り大会」、「秋の散策」、「囲碁大会」に参加しました。
また、新成人・小学校新入学児童へのお祝いもありませんでした。

王子町会自治会連合会と北区防災総務部合同の自主防災の重要性「三・一」に学ぶこと」のテーマで「防災講演会」が王子五丁目団地集会所で開催され、プロジェクターやスクリーンなどの機材貸し出しもおこなわれました。

自治会は、専門部体制の強化等を実施してきましたが、今期も役員が定数に満たない中で、数多くの役員会、運営委員会の開催や専門部の会議等も開き、会員世帯に協力を求めつつ活動してきました。自治会は居住者のライフスタイルの変化に対応できるように、土曜日の午前中自治会事務所を開設しています。
他の公団団地自治会や居住者と連携をはかるために、東京23区公団住宅自治会協議会(23区自治協)副会長を役員として派遣し、全国公団住宅自治会協議会(全国自治協)副会長を役員として派遣)の構成自治会として力を発揮してきました。地元の王子町会自治会連合会や北区の明るい選挙推進委員、リサイクル協議会など地域の関係する組織に代表を派遣するなど、地域でも必要な活動をおこなってきました。

2、地域社会の確立とゆたかな団地づくり
旧桜田小学校・桜田中学校跡地の地域住民のための活用
王子小学校・王子中学校の学校評議員として自治会副会長が会議に出席し、活動をしています。
リサイクル活動
リサイクル活動では、古紙・雑誌・古着・段ボールの分別回収(2011年度合計約307t)、空きカン・ビン・ステーション回収に取り組みしました。区からの資源回収報奨金を資金とした居住者還元再生トレットペーパーの全戸無料交換をタジマ王子店の協力を得て実施し、また、リサイクル品の回収だけでなく「リサイクル型団地」として、再生品の利用をすすめるため再生トレットペーパーの普及販売をしています。

3、団地生活になくはない自治会活動
団地内「助け合い組織」立ち上げのため、8月にどのような手助けが必要かアンケートを実施し、同時に手助けできるボランティアとしてのアンケートを実施しました。ボランティアには50名の方が申し出てくれました。
自治会は行政・公的機関の窓口として、さまざまな委託事務や、広報活動をおこなっています。団地居住者と行政のパイプ役として自治会は大きな役割を果たしています。
定期的な廊下共用電気切れ(210箇所)の破損などを点検し、そのつど修繕の依頼をするなど日常の安全点検もおこなっています。
安心・安全で住み続けられる王子五丁目団地づくりのために、中央広場で会員拡大デーを2回実施し、同時に青空喫茶も開催しました。
自治会活動などの情報を迅速に伝える広報活動を重視し、会報発行などの改善に努めました。自治会のホームページも開設後9年がたちましたが、訪問・閲覧者は年々増加しています。

## 2012年度予算案

## 2011年度決算報告書

収入の部 自 2012年 4月 1日  
至 2013年 3月 31日

科 目	予 算 額	2011年度実績
会 費 等 収 入	5,920,000	5,217,700
会 費 収 入	5,700,000	5,013,500
入 会 金 収 入	20,000	6,200
賛 助 会 費	200,000	198,000
区 助 成 金 等	400,000	552,926
区事務委託料特別会計繰入	1,000,000	1,000,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	600,000	500,000
環境リサイクル特別会計繰入	800,000	800,000
雑 収 入	200,000	151,063
前 年 度 繰 越 金	2,307,276	1,714,375
合 計	11,627,276	10,336,064

収入の部 自 2011年 4月 1日  
至 2012年 3月 31日

科 目	予 算 額	決 算 額
会 費 等 収 入	5,920,000	5,217,700
会 費 収 入	5,700,000	5,013,500
入 会 金 収 入	20,000	6,200
賛 助 会 費	200,000	198,000
区 助 成 金 等	400,000	552,926
区事務委託料特別会計繰入	1,000,000	1,000,000
緊急連絡員特別会計繰入	400,000	400,000
来客用駐車場特別会計繰入	600,000	500,000
環境リサイクル特別会計繰入	800,000	800,000
雑 収 入	200,000	151,063
前 年 度 繰 越 金	1,714,375	1,714,375
合 計	11,034,375	10,336,064

支出の部

科 目	予 算 額	2011年度実績
自 治 会 活 動 費	1,300,000	840,988
活 動 費	600,000	451,164
通 信 費	110,000	98,210
交 通 費	100,000	50,670
慶 弔 費	400,000	185,000
会 議 費	90,000	55,944
広 報 費	600,000	255,383
行 事 費	1,000,000	725,587
事 務 局 活 動 費	4,350,000	4,031,946
事 務 局 員 活 動 費	3,750,000	3,667,333
配 布 料	600,000	364,613
運 営 費	1,320,000	1,138,884
事 務 所 使 用 料	300,000	291,920
消 耗 品 費	400,000	232,037
備 品 購 入 費	250,000	249,527
備 品 リ - ス 費	370,000	365,400
分 担 金	590,000	590,000
公 団 自 治 協	480,000	480,000
連 合 町 会	64,000	64,000
防 火 協 会	25,000	25,000
防 犯 協 会	10,000	10,000
清 掃 協 力 会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰 労 金 積 立 引 当 金	246,000	246,000
予 備 費	2,021,276	0
次 年 度 繰 越 金		2,307,276
合 計	11,627,276	10,336,064

支出の部

科 目	予 算 額	決 算 額
自 治 会 活 動 費	1,300,000	840,988
活 動 費	600,000	451,164
通 信 費	110,000	98,210
交 通 費	100,000	50,670
慶 弔 費	400,000	185,000
会 議 費	90,000	55,944
広 報 費	600,000	255,383
行 事 費	1,000,000	725,587
事 務 局 活 動 費	4,350,000	4,031,946
事 務 局 員 活 動 費	3,750,000	3,667,333
配 布 料	600,000	364,613
運 営 費	1,320,000	1,138,884
事 務 所 経 費	300,000	291,920
消 耗 品 費	400,000	232,037
備 品 購 入 費	250,000	249,527
備 品 リ - ス 費	370,000	365,400
分 担 金	580,000	590,000
公 団 自 治 協	480,000	480,000
連 合 町 会	54,000	64,000
防 火 協 会	25,000	25,000
防 犯 協 会	10,000	10,000
清 掃 協 力 会	11,000	11,000
記念事業特別会計引当金	200,000	200,000
慰 労 金 積 立 引 当 金	246,000	246,000
予 備 費	1,438,375	0
次 年 度 繰 越 金		2,307,276
合 計	11,034,375	10,336,064

きりとせせん

円滑な団地生活のためにも、未入会世帯はぜひともご入会ください。下の入会申込書に記入のうえ、自治会事務所にご持参いただくか、事務所のポストへ投函してください。ファックス、e-mailでもどうぞ。

## 公団王子五丁目団地 自治会入会申込書

公団王子五丁目団地自治会に入会を申し込みます。

号棟 号室 (TEL)

ふりがな  
世帯主お名前

年 月 日 公団王子五丁目団地自治会御中

[事務所] 王子五丁目団地(6号棟)集会所1号室  
[Tel & Fax] 3913-6723 [mail] ougo@m3.dion.ne.jp

会費は月500円です

会費をいただく方法  
どれかに お願いします金融機関自動振替  
・城北信用金庫東十条支店  
・第一勧業信用組合東十条支店  
・東日本銀行東十条支店  
・ゆうちょ銀行  
ゆうちょ銀行払込  
集金  
事務所へ直接持参

## 会計監査報告書

公団王子五丁目団地自治会の2011年度会計監査を4月1日午前、自治会事務所で実施しました。貸借対照表および決算書の正確性、資産の監理状況、業務処理状況について詳細に監査したところ、いずれも的確に処理されていることを確認しました。

照合資料 1. 金銭出納帳および預金通帳  
2. 収支伝票および付属資料  
3. 科目別勘定台帳  
4. 会費納入台帳

2012年4月1日

会計監査委員 石原 妙子(印)  
" 岩崎 佳奈恵(印)